

申告書の記載例

(配偶者・給与・個人年金・年金・医療費・社会保険料・生命保険料・地震保険料がある方)

項目ごとの記入方法

- 住所、氏名、生年月日、個人番号、勤務先、電話番号を記入。
- 配偶者の氏名、生年月日、同居の有無、個人番号を記入し、障害者に該当する場合は手帳等の種別を○で囲み、等級を記入。
- 給与所得の源泉徴収票の「支払金額」欄に記載されている金額を転記。
- 個人年金の年金支払証明書の「年金額」欄に記載されている金額を転記。
- 個人年金の年金支払証明書の「必要経費」欄に記載されている金額を転記。
- 個人年金の年金支払証明書の「雑所得金額」欄に記載されている金額を転記。
- 公的年金等の源泉徴収票の「支払金額」欄に記載されている金額を転記。

●●●お手元の資料から転記します●●●

令和6年分 給与所得の源泉徴収票	
支払を受ける者 住所又は居所 中區本町6丁目50番地の10	氏名 ヨコハマ タロウ 横浜 太郎
支払金額 1,000,000	源泉徴収税額 98,000

年金支払証明書 被保険者 横浜 太郎 様	
令和6年中に支払った年金の内容	
年金額	650,000円
配当金等	0円
必要経費	350,000円
雑所得金額	300,000円
源泉徴収税額	30,630円

令和6年分 公的年金等の源泉徴収票	
支払を受ける者 住所又は居所 中區本町6丁目50番地の10	氏名 ヨコハマ タロウ 横浜 太郎
支払金額 3,000,000	源泉徴収税額 98,000

第42号様式(その1) 令和7年度 市民税・県民税申告書 (宛先) 横浜市

令和7年1月1日現在の住所 中區本町6丁目50番地の10

フリガナ ヨコハマ タロウ 氏名 横浜 太郎

明・大・昭・平・令・西暦 27年1月1日生

個人番号 1111111111111111

電話番号 045-123-4567

現在の勤務先又は事業所の所在地・名称 ○○株式会社

本人該当事項 (該当するときは○印で囲ってください。)

1 寡婦・ひとり親 2 障害者 3 勤労学生

氏名 横浜 花子 明・大・昭・平・西暦 33年5月5日生 障害者 身・精・愛・認 (1級)

同居の有無 有 個人番号 222222222222

配偶者の給与収入額 配偶者の年金収入額 配偶者の合計所得金額

種目	収入金額	必要経費	所得金額
給与	1,000,000		1,000,000
雑所得	650,000	350,000	300,000
公的年金等	3,000,000		3,000,000
合計			4,300,000

2 令和6年中に所得のなかった人は、この欄に同年中の生活状況等を記入してください。

1 仕送りを受けていた、扶養されていた (仕送り・扶養していた人の住所・氏名・続柄) 住所 氏名 あなたとの続柄 年在学中(年 月卒業予定)

2 学生である (令和7年1月1日現在) 学校名 学級 学科

3 次のいずれかに該当する 遺族年金(恩給)を受給 障害年金を受給 傷病手当等を受給 雇用保険を受給 生活保護などの公的扶助で生活

4 その他 (生活状況を詳しく書いてください、預貯金で生活等)

給与所得・公的年金等に係る所得以外(令和7年4月1日において65歳未満の方は給与所得以外)の所得に係る住民税の納税方法について

1 普通徴収 自分で住民税を納付する方法

2 特別徴収 給与から住民税を差引きする方法

